

大学名 山口大学

第69号 特集テーマ「国立大学のこれから」

表題 国・公・私立大学が連携した「ひとや地域のwell-beingに貢献する文系DX人材の育成」

## 〈特色ある取組〉

◆「学都やまぐち(山口市)」にキャンパスを構える山口大学、山口県立大学、山口学芸大学は、産・学・公・金で構成する「大学リーグやまぐち(地域連携プラットフォーム)」の活動の牽引役となって、地域の課題解決に向けた連携事業を推進している。

◆3大学は、更なる地域社会への貢献を目的に文部科学省の「地域活性化人材育成事業(SPARC)」の採択を受け、令和4年12月に「一般社団法人やまぐち共創大学コンソーシアム」を設立し、令和5年3月に文部科学大臣から大学等連携推進法人として認定された。**国・公・私立の設置形態や規模が異なる大学による法人が、大学等連携推進法人として認定されたのは全国初である。**  
◆SPARC事業では、well-beingの考え方に立ち、デジタル技術者と協力してDXを推進し、**ひとや地域(まち・文化・教育)の課題解決のために貢献できる人材を「文系DX人材」と位置づけ、3大学が協働して育成する。**

## 〈期待できる成果〉

◆大学等連携推進法人の認定を受けたことに伴い、**それぞれの大学の強みや特色を活かして、令和5年度から、山口大学と山口県立大学の間で連携開設科目の授業提供を開始した。**これを段階的に拡充し、3大学による「**SPARC教育プログラム**」を編成し、各大学において新たな教育課程等を編成する。

◆令和7年4月に山口大学は「**ひと・まち共創学環(仮称)**」を新設、山口県立大学は「**国際文化学部の再編**」を行い「**情報社会学科(仮称)**」を新設、また、令和8年4月から山口学芸大学は「**文系DX教員養成プログラム**」の提供を開始する予定である。

◆3大学による一連の大学改革を推進することにより、**山口県を中心とする地域に「文系DX人材」を輩出し、地域の活性化に貢献する。**

## ひとや地域(まち・文化・教育)の well-beingに貢献する文系DX人材の育成



Society5.0に向けて

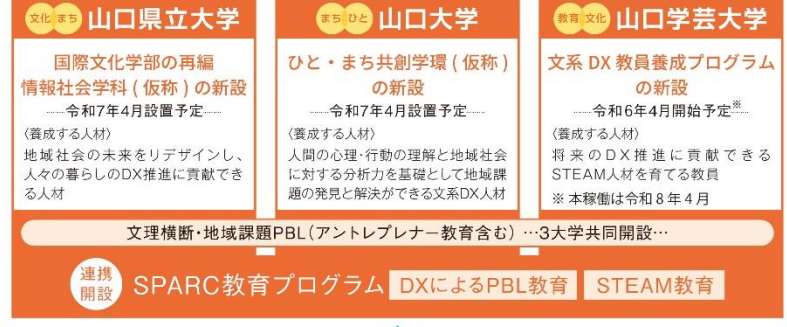
人間中心の視点から地域活性化への大学協働

- 地域課題を適切に捉えてDX実践できる人材を育成
- 山口県産業の装置型から知識集約型への転換に貢献

全国初の国公立大学による  
大学等連携推進法人

大学等連携推進法人

令和5年3月認定



地域が抱える課題や求める人材像を提示

大学リーグやまぐち(地域連携プラットフォーム)

地域活性化人材育成事業 SPARCのHP

<https://www.yamaguchi-sparc.jp/>